

アル・アクサ洪水第337日目：イスラエルで50万人が抗議国連:飢餓キャンペーン米国が提案を延期|ベイトラヒアの虐殺

The Palestine Chronicle 2024年9月7日、脇浜義明訳、田中一弘補訳 *脚注は訳注



Israel continues to carry out massacres against Palestinian civilians in Gaza.(Photo: Mahmoud Ajjour, Palestine Chronicle)

主要事項

* ガザ回廊北部のベイト・ラヒア・プロジェクト¹へイスラエル軍が砲撃し、少なくとも33人のパレスチナ人が負傷した。

* イスラエル北部のフーラ渓谷にある町々の住民は、イスラエル軍がレバノンから少なくとも30発のロケットが発射されたことを検知したので、新たな砲撃と無人機の襲来のあるため安全地帯にいるように警告された。

* イスラエル軍は占領地西岸地区の村々、町々、難民キャンプへの襲撃を続けている。

* ガザ保健省によれば、10月7日より続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は40,878人で、負傷者は94,454人になった。

最新情報

9月8日 12:00 am

* ワシントン・ポスト (米政府高官の言葉として)：米国はハマスとイスラエルへの最終提案の提案を無期限に先送りすることにしたと、米高官が言っている。

* カン：米中央軍の司令官が明日テルアビブにやってきてイスラエルの高官と会談する。

9月7日 11:00 pm

¹ 9200人のベイト・ラヒア住民のための水道を復旧するプロジェクト。

*カン：テルアビブでは50万人規模のデモ、その他の地区では25万人がデモをしている。

*ヤール・ラピッド：ネタニヤフは今の政策を止めて、交渉すべきだ。

9月7日 10:20 pm

*CNN(ある政府高官の言葉として)：国防省とイスラエル軍はガザ戦争を終わらせたい。軍には北部の戦争のために再装備をする余裕が必要だ。

*イスラエル・メディア：エルサレムの首相官邸前で数千人のイスラエル人がデモを行っている。

*カン (イスラエル放送協会)：米政府は交渉合意提案を「最後のチャンス」として作成したと言った。その提案は明日か数日以内に提起されるであろう。米政府は合意への希望を表明、少なくともメディアにはそう言った。その提案にはあるゆる争点が含まれ、そのうち最も重要なのはフィラデルフィ回廊に関する問題である。

*イスラエル・メディア：イスラエル人人質家族協会によると、テルアビブ・デモには40万人以上の人々が参加している。

9月7日 8:00 pm

*食糧への権利に関する国連特別報告官：イスラエルはガザ戦争を開始して僅か二日後にガザ飢餓作戦を実施し始めた。

*アル・ジャジーラ：イスラエルの上ガリラヤのいくつかの地域では、ドローン侵入を恐れて、ノンストップで警戒サイレンが鳴っている。

*レバノン保健省：南レバノンの町フルンへのイスラエルの攻撃で、市民防衛隊の活動家3人が死亡し2人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：イスラエルのハイファ市では捕虜交換を要求して数千人規模のデモがあった。

9月7日 7:00 pm

*ヒズボラ：我々はベッカー高原でイスラエルのヘロン無人機をミサイルで迎撃し、レバノン領空から追い払った。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は西岸地区へブロン南部のアル・ファワール難民キャンプ入口に攻め込み、実弾と催涙ガス弾を大量に撃ち込んだ。

9月7日 6:00 pm

*ヒズボラ：我々はイスラエル軍のアル・マルジ拠点を砲撃し、直撃した。

9月7日 5:00 pm

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍のヌセイラト難民キャンプの民家への砲撃で子ども2人を含む4人のパレスチナ人が死亡し、他に負傷者が出た。

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍がガザ市西部のシェイフ・ラドワーン地区のアムル・イブン・アル・アサス学校を爆撃して死傷者が発生している。

*ヒズボラ：我々はミスガム・アム基地のスパイ用装置を攻撃して破壊した。

9月7日 4:00 pm

*英国諜報機関の長官：ハマスの軍事力はかなり弱体化したが、なくなったわけではない。ハマスは運動体であり一つの思想なので、それを潰すのは武器ではなく、ハマスより良い思想だ。

*CIA長官：我々は双方に受け入れられる捕虜交換提案を考えており、まもなく提起できると思う。

9月7日 2:30 pm

*ヒズボラ：マノット・モシャヴ²に展開するイスラエル兵をロケットで攻撃した。

*パレスチナ・メディア：ヌセイラト難民キャンプの西のワディ・ガザにいた住民グループにイスラエル無人機が機関銃を浴びせ、1人を殺害した。

9月7日 2:00 pm

*イスラエル軍ラジオ放送：イスラエル軍ラジオ放送はレバノンから発射されたロケットがガリラヤ西部の町シュロミの民家を直撃したと伝えた。

*アル・ジャジーラ：南レバノンから数発のロケットが上ガリラヤのイスラエル軍拠点に向けて発射された。

*エルサレム・ポスト：レバノンから発射されたロケットの一部がシュロミの民家を壊し、リマンで火災を起こした。

²キブツの一種。

*レバノン・メディア：イスラエルは二つの攻撃を行った。一つはカブリーハの町の郊外、もう一つはバニ・ハヤーンの町への攻撃である。

9月7日 1:00 pm

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のラファ市南東部のケレム・シャロム・クロッシング近くの発砲でパレスチナ人1人が死亡した。

：ガザ保健省：10月7日より続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は40,939人で、負傷者は94,616人になった。

9月7日 12:00 pm

*イスラエル国内：フラ溪谷の町々の住民はレバノンからの砲撃やドローン攻撃の恐れがあるので、安全地帯の近くにいななければならない。

*ヤール・ラピッド：我々は交渉し、戦争を終わらせなければならない。

*CNN：ガザ停戦をめぐる交渉へのネタニヤフ政府の妨害で、ホワイトハウスはバイデンの大統領任期末までに戦争が終わる気配はないと思い始めた。しかし、米の言うことを聞かないイスラエルに武器禁輸したからといって、ベン・グヴィル国家安全保障大臣やスモトリッチ財務大臣がいるネタニヤフ政府にどんな影響を与えるかは、不明である。

9月7日 11:00 am

*ヒズボラ：我々はハダム・ヤロウン拠点を砲撃した。

*イスラエル国内：ドローン1基が侵入した恐れがあるとして、上ガリラヤのイエレット・ハシャハルで警戒警報が鳴り響いた。

*ナブルス市長（アル・ジャジーラの取材で）：アメリカ系トルコ人女性活動家を解剖した結果、彼女がイスラエル狙撃兵の銃撃で死んだことが確認された³。

*パレスチナ・メディア：ラファ市北部のアラバ地区へのイスラエル軍の爆撃の後、2人の遺体が瓦礫の中から回収された。

9月7日 10:00 am

パレスチナ・メディア：ヌセイラト難民キャンプ西部のアル・ハサイナ地区へのイスラエル軍の攻撃で5人のパレスチナ人が死亡し、他に多数が負傷した。

*アル・ジャジーラ：ヌセイラト難民キャンプ西部でパレスチナ人グループへのイスラエルの攻撃で死傷者が出た。

*元シン・ベト長官：イスラエルは長期戦の能力がない。この戦争はもう終わっているべきだ。

9月7日 09:00 am

*医療筋：ガザ北部のベイト・ラーヒヤ・プロジェクトへのイスラエル軍の砲撃で負傷したパレスチナ人の数は33人となった。

9月7日 08:00 am

*イスラエル軍：我々は約30発のロケットの発射を検知した。

*ヒズボラ：我々は、イスラエルの南レバノン攻撃に対応して、ネリア山のイスラエル基地をカチューシャ・ロケットで攻撃した。

*アル・ジャジーラ：レバノンからドローン一機侵入の疑いのもとで、ラス・エル・ナクーラとガリラヤ西部の空襲警報が鳴っている。

*パレスチナ消息筋：ヌセイラト難民キャンプ北部の電力会社一帯をイスラエルが断続的に砲撃している。

9月7日 07:00 am

*アル・ジャジーラ：ガリラヤ西部のメロン山とマタット一帯で現在警報が鳴り響いている。

9月7日 06:00 am

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍はガザ市南東部のアル・ザイトゥーン地区への砲撃を再開している。

9月7日 04:00 am

*パレスチナメディア：ガザ地区中央部のアル・ブレイジ難民キャンプの居住用アパートをイスラエルが爆撃し、数人が死傷した。

³ 26歳のアイセヌール・エズキ・エギは違法入植地に対する抗議活動中に東部を銃撃された。

9月7日 03:00am

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍は西岸地区のビトゥーニア、ラマッラー西部、バタ・アル・ハタブ、カルキリヤ東部を攻撃した。

9月7日02:00am

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は西岸地区へブロン南部の町サームを襲い、住民の住宅を襲撃した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍のガザ市西部のアッナスル地区の民家への爆撃で子供を含むパレスチナ人数名が死亡した。

*国際連帯運動：イスラエルは意図的にトルコ系アメリカ人活動家アイセヌール・エズギを標的にして殺害した。